



(1) 全学副専攻プログラム

総合大学として、人文社会科学、自然科学、生命科学のあらゆる教育研究が行われている強みを生かし、所属学部によらず多様な分野の授業科目を履修できる体系。国際日本学、ローカル・イノベーション学、数理・データサイエンス教育プログラムがあり、10月からは環境サステナビリティ実践学が加わる。所属学部の学びに加えて、自分の興味関心のある分野について体系的に学ぶ。修了要件を満たした場合は、修了証書もしくはオープンバッジが発行される。オープンバッジは、習得した知識やスキルを証明するデジタル証明書である。

(2) パンチプログラム

全学副専攻プログラム同様に学部を問わず履修可能。イシュー（課題）について体系的に学ぶことができるよう授業科目を組み合わせるほか、小さなまとまり（6-10単位程度）とすることでより学びやすい仕組みとした。国際日本学、地域実践、地域イノベーション、地域づくり、数理・データサイエンス・AI基礎コア、日本語学習支援実践プログラムがあり、今後もイシューに基づいたプログラムを追加していく。各プログラムの要件を満たした場合にはオープンバッジが発行される。

(3) SDGsに関する長期ビジョン

2040年までに使用電力の100%を再生可能エネルギーでまかなう「RE100」の達成を目指すことを2020年に宣言し、さまざまな活動に取り組んでいる。

- ①総合大学の特色を生かした環境教育の実践
- ②環境負荷の少ない緑豊かなキャンパス作り
- ③学生主体のマネジメントシステムの構築・運用
- ④地域社会に開かれた活動の実施
- ⑤エネルギー効率を国立大学最高水準を維持

など

志願者数は9年連続1位  
学生を全力でサポート！

千葉大学は2024年度入試で一般選抜の志願者数が1万803人と15年連続で1万人を超え、全国の国立大学の中で9年連続1位に輝きました。教育・研究に関する評価はもちろんのこと、キャリア支援や奨学



医学系総合研究棟(夙鼻キャンパス)



千葉大学のデザイン分野の総合的教育・研究拠点「dri(墨田サテライトキャンパス)」※写真中央は千葉大学マスコット「スミ」

「環境サステナビリティ実践学」を新設することも特筆しておかなければなりません。このように千葉大学の

「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」(JPEAKS) に採択されました。横手学長は「世界に冠たる千葉大学へ」という目標に向け、本学の強みや特色ある研究領域において、学び、研究し、イノベーションを創出する場として、国内外の学生や研究者に選ばれる大学となることを目指します。このため、免疫学・ワクチン学研究、予防医学研究を戦略的に強化し、成果の社会実装に繋げるとともに、千葉大学全体の研究力強化を図ります」と話します。

その実現に向け、「NEXT Decennium 研究戦略推進本部」を今年5月に設置しました。Decenniumはラテン語に由来した10年間を意味する言葉で、次の10年を視野に、学長のリーダーシップの下で全学的推進体制を構築するための組織です。具体的には、2024年度中にデータサイエンスコア、ヒト免疫疾患治療開発センター、次世代E-mono 研究・探索センターを設置するのをはじめ、千葉大学出資の株式会社設立などに取り組みます。そして、免疫学・ワクチン学研究、予防医学研究に続き、地球観測ビッグデータ統合解析研究やニュートリノが拓くマルチメッセンジャー天文学研究なども推進していきます。

こうしたJPEAKSのほかにも現在、世界トップレベルのさまざまなテーマに関する研究が進められています。例えば、園芸学研究院の宇宙園芸研究センターでは、月面農場の実現に向けて、宇宙環境下での持続的な食糧供給システムの創造に挑戦しており、ハドロン宇宙国際研究センターは、南極大陸でのニュートリノの観測において中心的役割を担っています。

横手学長は、「千葉大学は東京や成田空港からも近く立地的にも非常に恵まれた環境にあります。その一方で、自ら考え将来を判断する力を養い、国際的な感覚を身に付けてグローバル社会で活躍できるリーダーとして社会に羽ばたいてみませんか。千葉大学はあなたの夢や希望を叶える学修環境を提供します」とエールを送ってくれました。

横手学長は、「千葉大学は東京や成田空港からも近く立地的にも非常に恵まれた環境にあります。その一方で、自ら考え将来を判断する力を養い、国際的な感覚を身に付けてグローバル社会で活躍できるリーダーとして社会に羽ばたいてみませんか。千葉大学はあなたの夢や希望を叶える学修環境を提供します」とエールを送ってくれました。

横手学長は、「千葉大学は東京や成田空港からも近く立地的にも非常に恵まれた環境にあります。その一方で、自ら考え将来を判断する力を養い、国際的な感覚を身に付けてグローバル社会で活躍できるリーダーとして社会に羽ばたいてみませんか。千葉大学はあなたの夢や希望を叶える学修環境を提供します」とエールを送ってくれました。

横手学長は、「千葉大学は東京や成田空港からも近く立地的にも非常に恵まれた環境にあります。その一方で、自ら考え将来を判断する力を養い、国際的な感覚を身に付けてグローバル社会で活躍できるリーダーとして社会に羽ばたいてみませんか。千葉大学はあなたの夢や希望を叶える学修環境を提供します」とエールを送ってくれました。

横手学長は、「千葉大学は東京や成田空港からも近く立地的にも非常に恵まれた環境にあります。その一方で、自ら考え将来を判断する力を養い、国際的な感覚を身に付けてグローバル社会で活躍できるリーダーとして社会に羽ばたいてみませんか。千葉大学はあなたの夢や希望を叶える学修環境を提供します」とエールを送ってくれました。

横手学長は、「千葉大学は東京や成田空港からも近く立地的にも非常に恵まれた環境にあります。その一方で、自ら考え将来を判断する力を養い、国際的な感覚を身に付けてグローバル社会で活躍できるリーダーとして社会に羽ばたいてみませんか。千葉大学はあなたの夢や希望を叶える学修環境を提供します」とエールを送ってくれました。



よこてこうたろう  
横手幸太郎学長  
1988年千葉大学医学部卒業。1996年スウェーデン国立ウプサラ大学大学院博士課程修了。2009年千葉大学大学院医学研究院教授。2021年慶應義塾大学で経営学修士取得。2020年～2024年3月まで千葉大学医学部附属病院院長並びに副学長。2024年4月から現職。研究分野はライフサイエンス、代謝・内分泌学、老化。

〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33 入試課 TEL 043-251-1111(代) https://www.chiba-u.ac.jp

# 千葉大学

「つねに、より高きものをめざして」  
グローバル社会で活躍する人材を育成し、  
世界に冠たる未来志向型大学へ

2024年に創立75周年を迎えた千葉大学は、「つねに、より高きものをめざして」の理念のもと、今春、「情報・データサイエンス学部」を新設したのをはじめ、文部科学省の「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」(JPEAKS) に採択されるなど、未来志向型の大学としてたゆみない挑戦を続けています。11学部19大学院を有する総合大学としての特色を生かし、ENGINEプランによる学生全員の留学の必修化や、大学院の博士課程教育リディングプログラムなどを推進しています。

こうして、グローバル社会で活躍できるリーダーとしての人材を育成しています。

情報・データサイエンスの  
学部と大学院を新設

千葉大学は、今春「情報・データサイエンス学部」と「大学院情報・データサイエンス学府(後期3年博士課程)」を開設しました。新しい社会 Solutions への対応を目指したもので、社会の多種多様なデータを分析し、社会的課題の解決に応用できる人材を育てています。

1、2年次では一般教養、基礎的な数学や物理の知識、プログラミングスキル、基礎的なデータサイエンス力、情報工学技術の基礎等を習得し、3年次からは「データサイエンスコース」と「情報工学コース」のいずれかに所属します。データサイエンスコースは、データサイエンス展開力に重点を置き、情報工学コースは、データエンジニアリング力に力を入れたコースです。両コースで開設する専門的・実践的な科目群を、学生の関心に応じて、横断的に履修することができるのも特色の一つです。

横手幸太郎学長は「ビッグデータでは、SDGs(持続可能な開発目標)に向けて積極的に取り組んでおり、「SDGs」に関する長期ビジョン」を宣言しています。これらの教育を実践するため、2016年度から従来の前期・後期制の学年暦を改め、6ターム制を導入しています。

豊富な海外留学プログラム  
オンラインも活用

千葉大学では2020年4月から国立の総合大学としては初となる学部・大学院生全員留学、スマートラーニングの実践強化と英語教育の改革を三本柱として「ENGINE」をスタートさせました。

原則として在学中最低1回の海外留学を求めており、10日間程度の短期プログラムから3〜6か月の語学留学、半年から1年間の交換留学などさまざまな留学プログラムを選択できます。また、海外渡航が困難な学生には、日本にいながら海外留学に行くような効果が見られるオンラインプログラムも用意しています。

コロナ禍で休止していた渡航プログラムを2022年度から再開し、2023年度は渡航は55プログラム1228名、オンラインは16プログラム589名が履修しました。

「千葉大学は、高い知性と豊かな人間性を育み、グローバル社会で活躍できるリーダーの育成を目指しています。日本の人口が減少し、世界

学部を越えイシューを学ぶ  
パンチプログラムを導入

千葉大学は、教育目標として「グローバルな視点から積極的に社会に関わり、現代社会のさまざまな課題を解決するための創造的・独創的研究を展開して、高い教養、専門的な知識・技能、柔軟な思考力と優れた

金など学生に対してのさまざまな支援が充実していることの証しと言えるでしょう。入学料や授業料の免除や大学独自の奨学金を各種用意しているほか、大学院生の支援に注力しています。

入試では、国立大学で早期に外国語検定試験を個別学力検査において導入するなど独自の入学試験を展開し、記述式問題を重視して受験生の論理的思考力を評価しています。また、特別選抜の募集人員を増やすなど、主体性のある学生の募集に力を入れていきます。

横手学長は、「千葉大学は東京や成田空港からも近く立地的にも非常に恵まれた環境にあります。その一方で、自ら考え将来を判断する力を養い、国際的な感覚を身に付けてグローバル社会で活躍できるリーダーとして社会に羽ばたいてみませんか。千葉大学はあなたの夢や希望を叶える学修環境を提供します」とエールを送ってくれました。



附属図書館(西千葉キャンパス)